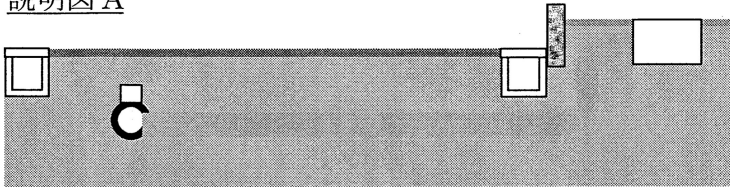


各工法の概要

1 エクストラクター工法

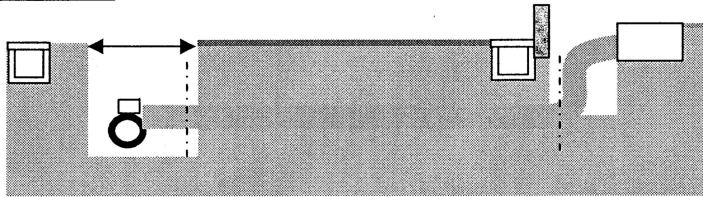
説明図 A



配水管及び、給水管、メータボックスの現状埋設図。



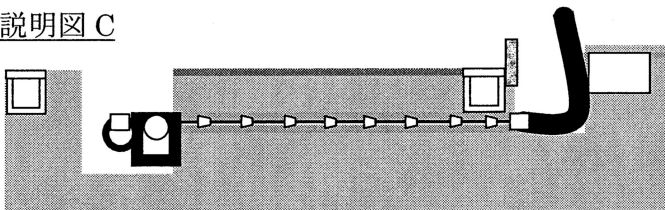
説明図 B



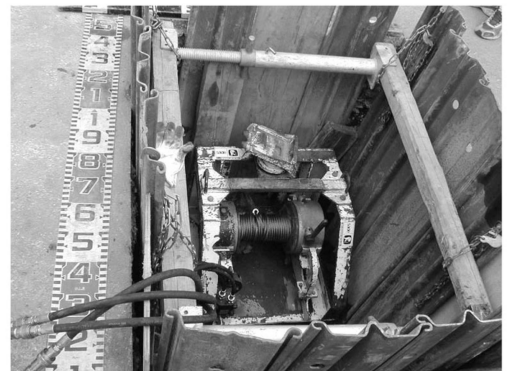
埋設鉛管の位置と延長を調査した後、配水管側を 1.2m×1.2m で掘削し、PE管引き入れ口（止水栓あるいはメータボックス）を開削して鉛管の両端を切断する。鉛管内に通線ケーブルを挿入する。



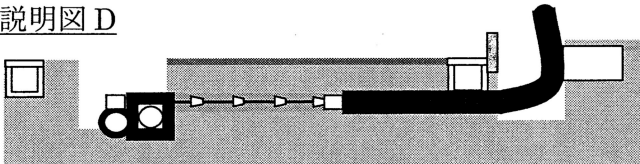
説明図 C



円錐形のコーンを等間隔に取り付けたワイヤーを、通線ケーブルを使用し鉛管内に引き入れる。引き込み口で鉛管の後方に、PE管を接続する。配水部開削口に油圧ウインチを据付け、ワイヤーをウインチのドラムに固定する。



説明図 D



油圧ウインチでワイヤーが引っ張られるとワイヤーに固定した円錐コーンが鉛管内面を拘束して引き抜きを行い、同時に後方に接続したポリエチレン管を引き入れる。

